



2018～2019年度
東京江東ワイズメンズクラブブリティン

『ワイズメンズクラブだから』
を楽しもう！

東京江東クラブ会長 宇田川敬司

主題 Yes, We Can Change! (私たちは変えられる)
スローガン Courage to challenge (挑戦への勇氣) 国際会長 Moon Sang-Bong (韓国)
主題 Action! (アクション!) / スローガン With Pride and Pleasure (誇りと喜びを持って)
アジア太平洋地域会長 田中博之 (東日本区)
理事主題 為せば、成る (No challenge, No fruit)
スローガン ワイズが何をしてくれるのではなく、あなたがワイズに対して何ができるかを考えて実行しよう。
(Ask not what Y's can do for you. Ask what you can do for Y's.)
東日本区理事 宮内友弥 (東京武蔵野多摩)
部長主題 良いものを見つけ、つなげて、よくなるう 関東東部部長 衣笠輝夫 (埼玉)



今月の強調テーマ
BF・メネット

BFのすすめ

川越クラブ 利根川恵子



私がBF代表としてインドに派遣されたのは、2012年1月7日から27日までの21日間でした。インド地域の4区を訪問するという、移動距離も参加した例会や行事も、ホストファミリーもとにかく多数でした。しかし、私が学んだことは数字では測れない無限大であったと今改めて思い、このような機会に恵まれたことを心から感謝しております。

無限大の学びとは何であったかと申しますと、まずはインドのワイズダムのエネルギーな活動です。その証拠の一つが家族参加で、例会も行事もメン、メネット、コメントと家族そろって参加し、賑やかに楽しそうに活動していました。区スポーツ大会や部内クラブ対抗歌合戦も家族全員が全力で参加していました。

二つ目は、ワイズダムの深さです。貧富の差が顕著なインドのCS活動は、その規模も経費も日本とは比較にならないほどで、HIV感染者の発見、カウンセリング、治療を行うセンターの支援、人工透析患者への無料クーポンの配布、女性のエンパワメントのための職業訓練等時間と経費と労力をかけ、より良い社会を作るために様々な事業が各地で行われていました。TOF事業への応募も多く、毎年3～4本の事業が、新しくTOF事業に認定されています。

このようにインドにおける力強く、躍動するワイズ運動を目の当たりにし、自分もその運動の一員であることに大きな喜びと誇り、そして自信を得ました。この経験がその後の私のワイズ運動とのかかわりを強く、深いものにしていきます。

さらに、日本でのBF代表の受け入れでも、私と同じように、他国のBF代表が我が国のワイズ運動から新しい視点を得て、帰国後活躍していることを知りうれしく思っています。

このように、メンバーが新しい視点を育て、ワイズ運動へのかかわりを強める

可能性のあるBF事業は、ワイズ運動を活性化させる重要なツールであると考えます。BF強調月間にあたり、BF事業の意義、重要性を私の体験から少しでもご理解いただければ幸いです。

◀ハイデラバード・クラブが支援する孤児院の訪問に同行して



3月例会

とき 2019年3月21日 (木・祝)
ところ 温野菜 東陽町店
会費 当日徴収
受付 島田 徹君

プログラム

STEP留学生を迎え江東YMCA周辺(深川)散策
STEP留学生歓迎会
司会 相川達男君
開会点鐘 会長 宇田川 敬司君
ワイズの信条 酒向裕司君
会長挨拶・ゲスト紹介 宇田川 敬司君
乾杯 藤井寛敏君
ハッピーバースディ・結婚記念日
閉会点鐘 会長 宇田川敬司君

※ハッピーバースディ

10日 香取良和君
22日 安齋克茂君
メネット
23日 藤井祥子さん

※結婚記念日

1日 安藤正武・正子夫妻
3日 市崎俊一・幸絵夫妻
23日 菅原創・陽子夫妻

今月の聖句

『そのとき、マリアが純粋で非常に高価なナルドの香油を一リトラ持って来て、イエスの足に塗り、自分の髪でその足をぬぐった。

家は、香油の香りでいっぱいになった。』

ヨハネによる福音書 12章3節

2月会員数		2月出席者		2月出席率		アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
21名 内広義会員3名 休会0名	メンバー	11名	61% (11/18)	1月まで	2248397	1月まで	80950	会長	宇田川敬司		
	メネット	0名		2月分	11000	2月分	11000	副会長	山崎常久		
	コメント	0名		残高	2259397	累計	91950	会計	島田徹		
	ビジター	1名						書記	相川達男		
	ゲスト	1名						直前会長	酒向裕司		
								連絡主事	草分俊一		

カンボジア報告本例会

佐竹誠（東京ベイサイドクラブ）



江東ワイズメンズクラブからお声いただき、協働のプロジェクトとしてカンボジア園服寄贈プロジェクトに参加させていただきました。園服を集めることになったのが、年長さんの卒園後だいぶ経ってからだったので、卒園生の保護者の方に電話を掛けるなどしたところ、多くの方からの寄贈をいただきました。今回は私が寄贈にカンボジアに行きましたが、今後、誰が寄贈に行くべきか、どのようにこのプロジェクトをさらに良いものにしていくのか考えるべきことがたくさんあります。江東ワイズ、ベイサイドだけでなくもっと多くのワイズメンに関わりを持っていただけるようになることを願っています。

宇田川敬司

2月本例会にて、12月に私とベイサイドクラブの佐竹メンで行った、カンボジアシムリアップ園服寄贈プロジェクトのお話をさせていただきました。

ベイサイドクラブと協

働で行うきっかけは、江東クラブの例会に佐竹メンが参加してくれたことでした。ひょんなことから、今回のプロジェクトのお話をし、『一緒に行きませんか?』とお誘いしたところ、『行ってみたい!』とのお答えをすぐにいただきました。ここからの佐竹メン&ベイサイドクラブの動きが素晴らしく、しのめ幼稚園の先生方や保護者に説明会をおこなったり、園児にもこのプロジェクトをわかりやすく伝える時間を設けるなど、私も驚くことばかりでした。今回の例会でもその取り組みをお話いただき、江東クラブでも見習ってやるべきことがたくさんあるなと感じました。

(参加者：相川、安齋、安藤、市崎、宇田川、香取、草分、小松、酒向、島田、鈴木、駿河、藤井、本間、山崎)

町田地区に新クラブ誕生

藤井寛敏

2月24日東京町田スマイリングワイズメンズクラブ(ちょっと長いですが)のチャーターナイト(認証状伝達式)が玉川学園さくらんぼホールにて96名の参加者を得て行われ小生も出席しました。2017年夏ごろから既存の老人クラブにメンバーを誘うよりも新クラブの設立を図るという方向が打ち出され、発起人会、11月6日の準備委員会を得て、翌年3月頃より新会員の候補者も徐々に増えて新クラブの見通しを見てきたようです。4月か



らは7回の準備例会を得て11月18日に設立総会を持ち、当日11名の仲間でチャーターナイトを迎えました。すでに昨年12月の町田YMCAが主催する市民クリスマスに参加するなど地元に着目したクラブを目指していこうとしているとのことです。田中アジア太平洋地域会長より認証状が手渡され、新メンバーにはチャーターバッジが装着され正式の国際協会のメンバーとなり参加者から盛大な祝福の拍手を受けました。太田会長(東京世田谷クラブから移籍)から力強く「感謝・信頼・地固め・そして成長」を主題として発表され、決意表明をされました。太田会長のわき目も振らない執念と努力が実を結んだ瞬間でした。直前理事の栗本さんが呼びかけました新クラブ設立運動の第1号が実現しました。益々の発展を祈ります。なお写真のバナーはベイサイドクラブの佐竹さんの手になるものでクラブが地域の方々を巻き込み、沢山の笑顔と人の輪が広がっていくことを願いイメージしてデザインしたとのことです。

4部合同EMCシンポジウム(2月16日東陽町)

香取良和

東京クラブの長澤氏の司会で現状報告、山田次期理事の挨拶、次いで、今 元気、活性化など話題の4名の報告があり、その後討論となる。各論あるが「クリスチャニティー」へのこだわりが話題となり、あまりそれに拘らず各部、各クラブが自由に対応するべきとの意見が多かった。また、新クラブ5名、試す価値ありと思う。会費2,000円でスタートするクラブがあるが、必要な経費はファンドで賄う清算。会員増強は喫緊の課題、厳しいが乗り越えねばならない。最初は5名でも、会費は2,000円でも、スタートする意気込みが大事であり、今こそ「自分でもクラブは作れる」の気概を持とう。

東京・東京むかで・東京たんぼぼクラブ合同例会

山崎常久

1月8日に東陽町センターで開催された題記3クラブ合同例会に出席しました。講師は東京新聞社会部記者の望月衣塑子さん。「密室の権力を監視する」というハードな演題でしたが、明るいお人柄と軽妙な語り口で、外国人技能実習制度から始まり、ご自身が記者になられた経緯、事件取材をして感じる事などはさみながら、安倍政権下で進む兵器購入と国内企業の武器輸出、朝鮮半島問題、問われる民主主義 9条加憲などをわかりやすくお話しいただきました。(参加者：藤井、山崎)

本来の「ジャーナリスト」と呼べる数少ないおひとり、望月衣塑子さんと





ワイズカップサッカー大会50回記念特集！

ワイズカップサッカー よくぞ50回

K. Y

第1回大会はなんと「江戸川総合グラウンド」良くやったと思う。Yもサッカー教室はあるが、公式試合は4年生から。幼稚園～3年生は公式試合なし。

それでワイズが3年までを対象に大会を主催したのが始まり。しかし大変なのが年2回の会場探し、サッカー熱は高まるが試合を出来るグラウンドがない。当初は扇橋小、深川4中、千石運動公園、東砂小、と小・中学校を点々とするがこれが厳しい。スタート6年目頃から大蔵ワイズ、辰巳ワイズ(材木屋)のお世話で。新木場のグラウンド？仮設トイレ1箇所、草ボウボウの野球場。ライン引きも大変。トン汁は2～3回目から150食ぐらいでスタート、現在の600食以上はこの5～6年前から、今の木場公園多目的広場はワイズが、公園中地区他にワイズガーデンと称し、キロ5万円のワイルドフラワーの種を年2回5キロ購入、瓦礫を片付け、小松天皇のトラックで堆肥を何回か運び散布し これを3年続け頃合をみて交渉、「ワイズさんからお金貰えないよ」で無料使用。以来紆余曲折ありで現在7万円で借用(区長も何回か表彰式に出席)

ワイズカップ裏方回想録

大原真之介

自己紹介！失礼致します。

江東ワイズメンズクラブの(ヒョッコになる前の)新米タマゴ、大原真之介です。長らくスタッフとして江東YMCAにて携わせていただいておりますが、どうかどうか今後ともよろしくお願い申し上げます。

さて、この度は江東ワイズメンズクラブと江東YMCAが強いタッグを組み25年以上に渡り継続して取り組んできた、ワイズカップサッカー大会が、記念の50回大会を迎える事ができました。私が知る中で江東区内で最も歴史があり、そして地域に愛され認められているサッカー大会です。

[ローマは1日にして成らず]ではありませんが、多くの大会関係者、ボランティア(リーダー)の想いのバトン

2019年2月役員会報告

2019年2月28日

江東YMCA 19:00～

議 題

①ワイズカップサッカーの件

豚汁の作成に関して 材料は草分館長手配 作成はサッカー保護者にお手伝いいただく。トロフィー等確認。サッカー大会運営上の都合で学年別で3個作成。

②3月本例会の件 3月21日(祝)

宇田川会長が引き受けられたSTEP留学生と交流させていただく例会の予定。詳細、内容などは留学生の予定が未定のため後日打ち合わせ。

③4月例会に関して

江東センターとの交流を兼ねたボーリング大会の案が有り。4月20日に予定。

出席者 宇田川、島田、山崎、酒向、草分



雨の中でも、子どもたちは笑顔で元気！
なくてはならない保護者の協力



リレーがここまで途切れることなく続いているからこそその、レガシだと心より思っております。何よりこれまでの歴史の中で生まれたこどもたちの笑顔と感動！そして成長の種は、計り知れなく膨大なものです。一生懸命にファイト！するこどもたちの姿と劇的な試合展開に、私も何度涙を流さずにいられなかったことか、笑

今大会私は、冒頭お伝えした通り、初めてワイズタマゴとして、豚汁作りの裏方サポートに関わらせていただきました。3月の冷たい雨の中の今大会、大会名物のワイズ豚汁が選手達の心と身体を温める一助となれたのであれば、心より嬉しいです。

小さな成功体験が何より大切なこどもたち！ワイズカップサッカー大会から、世界に翔けこどもたち！！そんな想いで今後ともこの大会を応援し続けます。

運営者、サポート者、実施者、応援者、ひとつのプログラムに対しての想いと行動力、三位一体、四位一体それ以上の一体感を持って何かを産み出すことが出来るYMCAのプログラムに関わらせていただく喜びを感じ、今後ますます、楽しいワイズライフを謳歌したい一心です。

2019年3月第一例会議事録

2019年3月7日

江東YMCA 19:00～

議 題

①3月21日(木)本例会(STEP)に関して

STEP留学生の予定が未定のため後日宇田川会長からMLで詳細連絡。

②4月例会に関して

江東センター親睦ボーリング例会を行う 4月20日 砂町ラウンドワン。幼稚園スタッフ、コミュニティー委員、ワイズに近い方を誘う

③東日本区地域奉仕写真コンテストエントリーの件

4月15日締め切り データを相川が取りまとめエントリー。

④大原氏オリエンテーションの件

宇田川会長、山崎副会長他が行う。大原氏の予定確認。

⑤東日本区大会、アジア大会出席予定の確認

アジア大会 藤井、香取、安齋、安藤、宇田川、山崎参加予定。

⑥カンボジアくまシャツプロジェクト

本年は3月6日から4月26日まで制服、くまシャツを募集。

子供たちのカード作成も行う。

出席者 安藤、安齋、藤井、香取、宇田川、山崎、島田、駿河、草分、相川

YMCAニュース

江東コミュニティセンター&幼稚園の報告

オール江東 街頭募金

3月2日(土)、10:30~13:30 JR錦糸町駅南口広場にて、江東コミュニティセンター単独の国際協力街頭募金を開催いたしました。園児、卒園児、サッカークラブの子どもたち、保護者、活動委員、教諭、スタッフ、総勢41名が集まりました。



当日は暖かく、小春日和でした。子どもたちの可愛らしく大きな声が響き渡り、122,963円の募金が集まりました。

募金に来てくれた方々!募金をお手伝いしてくれた方々!ありがとうございました。

第50回ワイズカップサッカー大会

3月3日(日)、都立木場公園を会場に第50回ワイズカップサッカー大会が開催されました。前日までの天気予報は「曇り時々雨」。しかし当日は朝から雨でした。小雨降る中、試合時間を短縮しスタートしました。そして予選リーグのみ行い、今年は予選リーグの結果で各学年の順位と表彰を行いました。

50回記念大会として、各学年の優勝カップを江東ワイズより寄贈していただきました。ありがとうございます。

いじめのない社会を目指そう「ピンクシャッター」



毎年2月に設定されている、いじめのない社会を目指すキャンペーン「ピンクシャッター」に全国YMCAが協力して取り組んでいます。2月27日の当日、東京YMCAでも子どもたちや学生、教職員などが、ピンクの服や小物を身につけたり、寄せ書きをするなど、各部署にていじめ反対のアピールを行いました。

東京YMCAの報告

- ① 2月11日、東陽町センターにて「10年後のYMCAを語ろう」をテーマに「ソシアス2018」が開催されました。会員・職員合わせて40名が参加し、上田晶平氏(会員部運営委員長)の司会により、「会員増強」「情報発信」「コミュニティの将来」「ユースの育成」の切り口から4名のパネリストによる発題があり、それを受けてグループに分かれて意見交換と発表を行いました。
- ② 2月27日のいじめ反対運動「ピンクシャッター」に合わせ、東京YMCA高等学院主催の「弁護士による特別公開授業」には会員や職員も参加し、いじめについての学びを深めました。

江東コミュニティセンター&幼稚園の予定

▼江東YMCA幼稚園 卒園式:3月17日(土)

▼江東YMCA幼稚園 始園式:4月10日(火)

▼江東YMCA幼稚園 入園式:4月11日(水)

スプリングキャンプ

『わんぱくクラブ』デイキャンプ

3月22日(木)~24日(土)、1日目:北の丸公園、2日目:武蔵の森公園、3日目:夢の島公園。3日間、様々な公園に出かけます。

*お子様!お孫さま!……冬休みに価値ある体験を!!!是非、ご参加ください。

*各センターにてスプリングキャンプ・スクールの申込がスタートしました。web申込みのみとなります。ご不明な点は江東センターまでご連絡ください。

東日本YMCA サッカー大会

3月26日(火)~28日(木) 茨城県鹿島

東京YMCAの予定

- オール東京スキー実技リーダートレーニング 3月12日~15日(尾瀬戸倉)
- 第29回チャリティーゴルフ大会 4月11日(レイクウッド総成カントリークラブ)
- 第23回高石ともやバングラデシュ奨学基金チャリティコンサート:4月13日(日本基督教団浅草教会)
- 東日本地区YMCA理事・常議員・総主事研修会 4月20日(山手センター)

2019年3月 今後の予定

- 3月21日(木祝) スリランカSTEP留学生歓迎例会
- 3月23日(土) サンライズクラブ30周年 プラッセリ-東洋(日本橋)
- 3月28日(木) 役員会
- 4月4日(木) 4月第1例会
- 4月15日 CS写真コンテスト応募締切
- 4月27日(土) 川越クラブ20周年 川越東武ホテル

東日本区大会、アジア大会の申し込みが開始しています。お早目の登録をお願いします。特に今回の東日本区大会は400名の人数制限が有りますのでご注意ください。

編・集・後・記

- 絶対に花粉症じゃないと……言い切れなくなってきた(K.U)
- 今年もワイズカップサッカーでトン汁を提供。親のマナー、態度の悪さ、親が挨拶出来ないなど呆れる事、嘆くことが多くなった気がする。自分も気をつけよう。。。(TA)
- 氷雨のワイズサッカーの同時刻に奥戸でラグビーやってみました。足先の感覚が無くなる寒さに、大会の子供たちのことを心配してましたが、時間を早めて早々に終了したとのこと、聞いて安堵しました。(T.Y)